

アフリカの子供たちに

夢と希望のプレゼントを！

若い力がどんどんと芽生えているアフリカ大陸。豊かな自然と資源に恵まれ、10億を超える人々が暮らしています。しかし、内紛・干ばつ・飢餓・貧困などの問題を抱え、そこに育つ子供たちの夢や希望を奪っています。

アフリカの子供たちが希望にあふれる未来を切り開くためには、教育を充実させることが大切ではないかと私たちは考えています。

はじまりは共長小の子供たちの活動

●ウガンダ、タンザニアへの支援活動

共長小学校の子供たちが、総合学習の授業でアフリカの貧困、特に子供たちの状況を知り、自分たちにできることはないかと考えました。2014年度は中古Tシャツを集めてウガンダに送り、2015年度は中古本を集め販売したり寄付金を募ったりして資金を集め、タンザニアのウスワ村に教科書購入費を送りました。

特に2015年度の活動では、大府市民のみなさんから様々な形での応援・協力をいただきました。



●アフリカの子供たちとの交流

共長小学校の子供たちとアフリカの子供たち1人1人がお互いに写真やプロフィールを交換したり、将来の夢を語り合ったりしていく中から、アフリカの子供たちが日本に興味や関心をもち「もっと学び

たい」と学習意欲が一層高まりました。先生たちも、子供たちに対してより良い教育を与える可能性に希望をもちました。

共長小学校の子供たちもアフリカから届く喜びの声や笑顔に「やってよかった！」と思い、アフリカのこともっと知りたい、外国語で交流したいなど、前向きな気持ちになりました。



タンザニア・ウスワ村訪問

2016年8月に、共長小学校の子供たちと支援活動を行った教師がタンザニアのウスワ村を訪問し、大変歓迎されました。

現地の人たちと交流する中で、支援活動に対する成果や現地の喜び、期待を肌で感じました。また、支援活動の在り方についても、現地の方たちの声を直接聞きました。今後の方向性として、支援の継続性と資金以外の支援の必要性、交流の大切さも見えてきました。



自分ができることをやろう！

共長小学校のアフリカ支援活動は多くの大府市民のみなさんに支えていただきました。その気持ちを継続的に伝えるために、学校の活動を発展的に解消し大府の市民活動として〈大府アフリカ教育支援プロジェクト〉を立ち上げました。

「遠いアフリカへの教育支援活動ってどんなことや

るんだろう？」と知っている人もいるでしょう。具体的にはこんな活動を予定しています。

<資金援助>

- ・教科書、図書館の本、学校に必要な教材教具の購入資金
- ・教師が指導法を学ぶための資金

<交流>

- ・手紙やメールのやりとりをする

<図書館の運営方法などソフト面の提案>

●支援のための資金を集める

- ・中古本の販売をする
中古本を集め、イベントなどで販売をする。
- ・アフリカのグッズ販売をする
アフリカから直接買い付けた品物を販売する。
- ・募金を集める
販売活動と同時に募金を集める。
- ・寄付を募る
2000円の寄付
(アフリカの子供たちからのメッセージカード)
5000円の寄付
(タンザニア製のトートバック+アフリカの子供たちからのメッセージカード)

●手紙やメールで交流する

アフリカの子供たちと手紙や写真のやりとりをします。中学校程度の英文が書ければ大丈夫です。心配な方も翻訳ソフトを使えば簡単です。

●ソフト面での支援をする

現地の実情を調べながら、図書館運営など必要なノウハウなどを提案していきます。

アフリカの教育の現状や課題

1990年以降、アフリカの初等教育の就学率はかなり改善し75%以上に達しましたが、依然**4人に1人は小学校に通えず**、たとえ就学しても**3人に1人は卒業できない**という現状があります。

原因として**教育環境の問題**があり、教育成果が十分に上げられないために未就学や中途退学につながっていると考えられます。

- 学校の数が不足している。
- 1つの教室で70~80人ぐらいの子供たちが同時に学んでいる。
- 土壁やトタン屋根などの簡素なつくりで雨風が十分にしのげない。また老朽化が激しい。
- 机や椅子、教科書が不足している。
- 教師の教材知識や授業実践力が不足している。
- 学校に対する保護者・地域・行政からの理解とサポートが弱い。



壁に描かれた教科書



本が少ない本棚



ガラスのない壁



老朽化した黒板

◎これまでの活動（共長小学校の活動を含む）

2017年2月末現在

2014年10月	ウガンダへ中古Tシャツを送る
2015年3月	ケニアに中古Tシャツを送る
8月	大ベトナム祭りで本の販売,募金
9月	福祉健康フェアで本の販売,募金
10月	長草公民館祭りで本の販売,募金 産業文化祭りで本の販売,募金
2016年1月	国際交流デーに参加,募金 教科書購入資金をタンザニアへ送金(約15万円)
8月	タンザニア・ウスワ村訪問
9月	福祉健康フェアでアフリカグッズの販売,募金
10月	産業文化まつりでアフリカグッズの販売,募金
2017年1月	国際交流デーに参加
2月	2016年9月と10月に集めた資金をタンザニアに送金(約10万円)

◎協力していただいている団体等

- 大府市国際交流協会
- Japan Africa Trust
- 地域多文化ネットWKY
- ギャラリータンザニアフェリア
- 大府市の中学生ボランティアの皆さん

◎お問合せ先

- URL <http://jat-jp.org/oaesp.pdf>

夢と希望のかけ橋
大府アフリカ教育支援プロジェクト

OBU AFRICA
Support project for education



SINCE 2014

笑顔の見える交流を！